

東海支部愛知地域会 2022年度 第11回役員会 議事録

日 時 : 2023年4月21日(金) 16:00~18:00
 場 所 : 昭和ビル5階 会議室 (名古屋市中区栄四丁目3番26号)
 ※WEB会議を併用
 出 席 : 森哲哉(地域会長) 近藤万記子 関口啓介 高木耕一 野々川光昭(各副地域会長)
順不同・敬称略 生津康広 西村和哉 会長補佐 澤村喜久夫(直前地域会長)
下線はweb出席 川本直義 宮坂英司 上原徹也(各室長)
 間瀬高歩 笹野直之 恒川和久 東福大輔 黒野有一郎 柳澤力 吉元学(各委員長)
 鈴木利明 水野豊秋(両監査)
 委任状出席: 奥井康史 杉本憲治 石川英樹
 オブザーバー: 小田義彦 顧問 金山美登利(事業委員会)
 川口亜稀子 鈴木賢一(大学特別委員会委員長)
 堀田正司(JIA愛知賛助会)
 欠 席 : 中澤賢一
 議 長 : 高木耕一
 議事録作成担当委員会: 事業委員会
 議事録署名人: 吉元学、近藤万記子
 前回議事録確認: 2022年度第10回議事録

議 事

1. 地域会長挨拶(森)

気温差の激しく体調管理が必要な季節。本部HPより社会に伝わりやすい内容にリニューアル。
 愛知HPリニューアルも検討時期。行政、市民HPよく見ている、最新かつ正確な情報提供を心掛けた
 い。4回の理事懇談会の開催、佐藤会長のご意見掲載。今後を見守りたい。

2. 報告事項

(1) 本部報告

① 第300回理事会(4/14)(澤村)

資料-1

審議事項: 1. 正会員数3,255人、1年で100人程度退会/2. 非正会員の委員就任承認/
 3. 広報委員会WG設置等/4. 東北・中国支部の入会書式改訂(性別欄は本部書式準ずる)
 /5. 正会員以外の各賞審査員等選任について/6. 委員会規定の運用基準変更承認

協議事項: 資格制度改革について(資料7: 佐藤会長作成・公表した)

1. 建築家ブランド・存在価値の向上⇒イメージ改善、HPの刷新
2. 資格制度のわかりづらさと有効性の改善

報告事項: 1. 教育委員会より新・教育事業の企画提案/2. 財務委員会より各支部収支状況調査
 の報告/3. 文化財修復塾より「文化芸術振興費補助」実績報告(奈良県)、運営と会計
 処理について報告/4. 活動および業務執行状況報告より①行政手続電子化③コロナ対
 策特定費用準備資金積立て3項目(3,500万円)⑤国際交流事業助成(100万円)⑥オ
 ープンデスク受入れの手続きについて。

※2023年度理事会日程について決定。

※アーカイブ展巡回展開催についての提案あり。

職能・資格制度委員会より(野々川)

佐藤会長の資料より ①新資格制度と②JIA正会員 課題3つのまとめ、会員全体の納得が必要。

教育委員会より(吉元)

JIAフィールドトリップ 理事会での意見発信。

支部・地域会での意見集約の仕組み確立必要。次回支部役員会にて議論。

② 総務委員会(4/7)(水野)

資料-2

表彰制度での議論については、喧々諤々。その後の議論については定かでない。
 準会員・協力会員への会員証について、東海支部では全会員に発行している。

- ③ 住宅等連携会議（4/12）（西村） 資料-3
次年度体制決定
西村（議長）、浅井に加えて、吉元（コンペプロポ）、横関、山上（BIMグループ）新任
秋のシンポジウム（10/12）の進捗について
業務環境改善 告示改正 13-14 類等について、13 類の構造設計業務が業務時間に算入されていない回答が多い。今回は改正しないか、延期か。

- ④ 2022 年度 財務委員会活動報告（鈴木） 資料-4
支部・地域会 収支・財務状況調査について
【支部・地域会一覧：①会員数・②事務局運営】
・正会員数、法人協力会員数の推移／準会員等のうち学生会員数急増事例
・事務局人数・勤務日数等、各支部・地域会の事務局運営への苦心が窺える。
【支部・地域会一覧：③収支関連概括版、④支部収支推移一覧】
・支部会費は東海・北陸ではとっていない。東海では愛知だけ地域会費もとっていない。
・本部からの支部運営費の 50-80%を傘下地域会に支給しているのが通例だが、東海支部は一切 0。
・コロナの影響による収入減以上にリモート推進や事業減少による支出減が大きく収支好転傾向。

※上記読取り例のように、調査結果の比較一覧①~④の今後の参考活用が望まれる。

- (2) 支部報告
報告なし。

(3) 委員会、地区会、研究会報告

- ① 総務委員会（間瀬、笹野）
委員会開催（4/17）、賛助会（4/12）企業PR会（3/31）、本日CPD研修会（4/21）
- ② 広報委員会（奥井）
なし。
- ③ ブリテン委員会（恒川⇒川本）
委員会開催（4/11）、全国大会の記事掲載、11月号東海支部特集号として大会配布を計画。
- ④ 研修委員会（東福）
なし。
- ⑤ 職能・資格制度委員会（杉本）
委員会開催（4/19）資格制度に関する理事懇談会 次回（6/14）
- ⑥ 事業委員会（黒野）
委員会開催なし。
- ⑦ 建築相談委員会（柳澤）
3件の相談。住宅紛争審査会懇談会開催の提案。
- ⑧ JIA 愛知・大学特別委員会（川口、鈴木）
次年度委員長は、鈴木先生。新しい形でスタートしたい。
- ⑨ 住宅研究会（西村） 4/20 研究会
総会開催（4/20）全国大会エクスカージョンを担当する。
「川合健二郎」を対象に、伊藤（豊橋）リーダーに豊橋会員にサポート依頼。
建築家カタログは準備金の予算目途だったので、進めていきたい。
- ⑩ 保存研究会（中澤）

なし。

- ⑪ 行政 WG (吉元) 4/3 行政 WG、4/6 西尾部会を開催、5/18 行政 WG 予定 資料-5
議事録より、現在は西尾市の件に注力、「交番」設計についてのリサーチしている。
(森会長より、議事録は役員会で共有してほしい。)
(森会長より、蒲郡の学生コンペへの言及はネガティブな意味合いではない。)
- ⑫ 地区連絡会 (吉元、黒野)
報告事項なし。
- ⑬ 建築家+特別委員会 (上原)
5 月末の発行にむけ編集作業中。次回開催 (5/15) 読み合わせ会。
- ⑭ JIA 愛知・賛助会 (堀田) 2023 年度 愛知賛助会定期総会オブザーバー参加のご案内 資料-6
本日 (4/21) CPD 研修会 31 名参加、ゴルフコンペ開催 (5/17) 18 名参加予定
2023 年度定期総会開催予定 (5/26) 役員へのオブザーバー参加依頼、全国大会に向けたキックオフの機会にしたい。

(4) その他報告

- ① 2023 年度 愛知地域会通常総会日程について (森) 資料-7
・5/31 に通常総会開催。昨年同様の参加方式 (WEB 参加もあり)
・佐藤会長の出席・挨拶、山田常滑副市長による講演会 (90 分)
・書面評決書の提出スケジュールについて 5/2 ホームページ掲載予定。
・懇親会費用 6,000 円から 7,000 円へ変更。(支部役員会でも協議済み)

WEB 出席は必要あるか? 議決参加せず。(水野)

⇒引き続き、コロナ対策として会場選定した経緯あり今回まで WEB 参加を残す方針。(関口)

- ② 2022 年度 愛知決算書及び監査報告 (森) 資料-8
概要説明 (大きく変化のあった箇所のみ)
収入: 協賛金収入 310 万円⇒254 円と 60 万円程度減少。
広告収入は 400 万円程度であったが、手数料が 30%かかる。名簿作成費用は 154 万円。
実質 120 万円程度の収入となる。
広告費減少⇒イズミ印刷に理由をヒアリング調査する。
支出: コロカ収束による会議費支出 60 万円程度増など。

愛知地域会における住研、保存研の予算・決算書を提出のこと。(鈴木、水野両監査)

事業報告の提出遅延、各委員会は早急に提出のこと。事業報告も監査に含む。(水野監査)

- ③ 株式会社イズミ請求書 会員名簿 印刷・版下デザイン・送料 (森) 資料-9
④ 名簿広告について (森)
以上 2 項は、上記のとおり。

- ⑤ 第 152 回建築八団体連絡会 (4/3) (間瀬) 資料-10
森、奥井、間瀬 3 名出席 会計報告、今後の意見交換など。次回 (6/5)

3. 審議事項

- ① 退会届 賛助会 株式会社ノザワ名古屋支店 (笹野) 退会届承認
- ② 退会届 正会員 吉村昭範 (笹野) 退会届承認 (2 年間の休会の後)

4. 協議事項

① 全国大会 2023 年度について（関口）

メインシンポ

- ・ゲストスピーカー：（仮称）飛騨高山大学 代表理事 井上氏（京都大卒 30 代）
I N A X ライブミュージアム 後藤氏
陶芸研究所 研究員 ○○氏
- ・ファシリテーター：古谷誠章（建築家）

システム等について名鉄観光と契約寸前の状況。

※補足（柳澤、小田）

- ・ホテル、レセプション会場など決定。ケータリング内容を詰めている。
- ・日本福祉大付属高校和太鼓部のレセプション参加がほぼ決定。
- ・会員へ出席をお願い。賛助会へ協賛お願い。

5. 専決事項（後援名義・広告掲載・協賛など）

① 第 31 回 愛知まちなみ建築賞 協賛承諾（森）
協賛手続きを終了。

資料-11

6. その他報告

① N A F 協賛 御礼状・パンフレットについて（森）
例年は一口の協賛、今後 N A F、学生との繋がりを強化するため 4 口とした。
N A F 卒業設計展 95 名参加あり。卒コン参加者が減少しており差を実感。

資料-12

② 蒲郡市コンペについて（吉元）
会場参加の報告

資料-13

- ・400 名近い学生参加。50 組の参加表明あり。
- ・合意形成のためのワークショップには賛否がある。学生によるプレデザインの可能性を感じた。
- ・採用案の実施課程、学生参加などその後の進め方難しい。予算厳しい。

③美術サロン

DM配布 田中英彦氏より

④小原木材（小林氏）より天使の森（岡崎）で植樹した木の下での草刈りの参加要請（西村）
5/20 山づくりボランティア募集

7. 監査意見

（水野監査）金銭的には特に問題ない。

本部の資格制度委員会の動向について方向性に危惧。

賛助会総会への参加を。協力会員減少、増員の努力をお願いします。

（鈴木監査）総会に向けて、各委員会資料が未整備の部分は早急に対応していただきたい。

全国大会にむけて各支部総会への挨拶行脚やイベント企画をよろしくをお願いします。

次回役員会 2023 年 5 月 31 日（水）13：00～13：40（会場：ラグナスイート名古屋・WEB 会議併用）

次回議事録担当委員会：建築相談委員会

（次回総務委員会：2023 年 5 月 22 日（月）18:00～）

資料提出先：間瀬高歩 総務委員長

議事録作成 事業委員会
議事録署名人：近藤 万記子
議事録署名人：吉元 学